



リーフかさめい

笠縫学区人口（7月31日現在）
男性／5,436人 女性／5,717人
世帯数／4,963世帯

発行：笠縫学区まちづくり協議会
連絡先：笠縫まちづくりセンター

TEL・FAX：077-562-0071
Eメール：kasanui@machikyuu.jp

website：https://www.machikyuu.jp/kasanui/



まち協HP



公式 LINE

みんなが主役 いきいきつながるまち 笠縫

「笠縫学区ふれあい広場 2025」11月2日（日）開催決定！

今年も楽しい企画が盛りだくさん！内容は順次ホームページ・LINE等で発信します！（本紙4ページもご覧ください）

こども体験事業

笠縫わんぱくっ子 飯盒炊爨でカレー作り！ はんごうすいさん

7月19日
（土）

主催：子ども育成部会

場所：アクティブラザ琵琶（高島市）



笠縫小学校の1年生から6年生まで38名の子どもたちが、高島市のアクティブラザ琵琶で飯盒炊爨（はんごうすいさん）体験をしました。学年の垣根を越えて縦割り班に分かれ、みんなで力を合わせて調理に挑戦。かまどで火をおこし、飯盒で炊きあがったご飯と自分たちで作ったカレーは、忘れられない味になったと思います。デザートのパンケーキやバームクーヘン作りにも挑戦しました。班の仲間と声をかけ合い、協力して楽しそうに調理する姿は本当に頼もしかったです。

この体験が、子どもたちにとって夏休み最初の素敵な思い出となり、たくさんの学びにつながったなら嬉しい限りです。



人権先進地視察 7月27日（日）

主催：笠縫学区人権推進協議会

場所：京都府部落解放センター

町内学習懇談会の事前学習として19名が参加し、講師の川端宏幸さんから、京都の歴史における被差別民衆の足跡について学びました。近江牛の解体や西陣織、京鹿の子絞りといった、食肉産業や伝統産業を支えてきたのは、差別を受けながらも社会を築いてきた被差別部落の人々であったことを知りました。「刷り込まれた概念ではなく、正しく知ること。差別が見えにくいのではなく、見ていないのである」と話されました。参加者にとって非常に有意義な時間となりました。



心も身体も

リフレッシュ体操

主催／場所：笠縫まちづくりセンター 7月5日(土)・12日(土)・19日(土)

(3回連続講座)

健康運動指導士・中原今日子さんを講師に迎え、全3回延べ46名が参加しました。初めに、骨格や筋肉の構造を学びながら、普段使わない筋肉を楽しくストレッチした後、タオルを腰に巻いたりタスキ掛けにしたりして行いました。タオルを活用することで無理なく可動域が広がり、姿勢改善や柔軟性向上が期待できると好評でした。自宅でも簡単に継続できる点が参加者からも評価され、「体が軽くなり心身ともにリフレッシュできた。来年も開催してほしい」といった声が寄せられました。



笠縫やすらぎ学級

第2講座 ～身近なお薬と生活習慣～

主催／場所：笠縫まちづくりセンター

みのり薬局薬剤師の村杉さん、市保健師の山下さん・野入さんを講師に迎え、生活習慣病と薬の正しい付き合い方について学習しました。

村杉さんは、生活習慣病の現状と骨折予防のための運動・栄養、骨粗しょう症予防、薬との上手な付き合い方を解説されました。

山下さんは、健康維持のための食事、特に筋力維持におけるタンパク質摂取の重要性を伝えました。その後、参加者は握力や血管年齢の測定、薬剤師によるお薬相談を受け、自身の健康状態と薬への理解を深めました。



受講生の声

●高齢者の薬の効き方や、飲み合わせ・副作用に関する話が参考になった。かかりつけの薬剤師さんに気軽に相談してみようと思った。

笠縫小学校
～平和学習～7月8日
(火)

笠縫小学校HP

6年生が平和学習の一環として、守山市在住で元守山南中学校長の山川芳志郎さん(85歳)から、守山空襲の体験談をお聞きしました。



子どもたちには、戦時中の悲惨で生々しい話でしたが、熱心にメモなどを取り聞き入っていました。また、守山市遺族会会長をされていた時に、長崎で被爆した柿の木2世の苗木を譲り受け、守山市民運動公園に移植した木に昨年初めて実がなったうれしい話もありました。

昨今の世界情勢を見ても、平和を願う心を次世代に繋いでいきたいとの熱意あふれるお話で、平和について考える良いきっかけとなったようです。

《児童の声》

- 一緒にいた友だちが機銃掃射にあたった話は、「戦争ってざんこくだな」という気持ちになりました。
- 戦争のことを受けついで、これからも知っていく必要があると思いました。

7月12日(土)

主催：地域安全部会
場所：笠縫まちづくりセンター

こども
110番
笠縫学区まちづくり協議会

「こども110番の家」協力者会議

～みんなで守ろう 地域の子ども～

「こども110番の家」は、子どもが《声かけ・痴漢・つきまとい》等に遭った際に保護する、地域ぐるみで子どもの安全を守るボランティア活動です。笠縫学区では139か所の民家・店舗に《こども110番》のプレートを掲げてご協力いただいています。協力者会議には34名が参加し、野村交番の今井祐希さんが市内の治安と地域の役割について講話後、山田部会長が活動内容を説明しました。



《参加者の感想》

地域の防犯意識の向上が子どもたちの安全に直結するので、協力の輪がさらに広がると良いです。

“社会を明るくする運動” 模擬ケース検討会

6月28日(土)

本年より名称が「模擬ケース検討会」に変更され、第75回“社会を明るくする運動”の一環として、犯罪や非行防止のために地域社会ができること、自分にできることについて考えました。当日は架空事例をもとにグループで話し合い、当事者やその家族の抱える困難や生きづらさを理解し、どのような支援や対応が助けになるかを検討しました。

テーマである「進む、希望とともに」に近づくため、それぞれの立場で支援を考える人が増えることの重要性を感じるとともに、講評での「家庭が出発点」の言葉が心に残りました。多様な意見を聞き、地域が寄り添う力となることを願います。

主催：笠縫学区更生保護女性会
場所：笠縫まちづくりセンター



笠縫 彩 発見

まちかどフォト

国スポ・障スポが始まります！

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催まであとわずかです。先立つ会期前競技の水泳は、9月6日からインフロニア草津アクアティクスセンターで始まり、他県からの来場者も増え一気に開催ムード、おもてなしムードが高まります。

地元や他県の全選手に声援を送ります。



笠縫学区まちづくり協議会の専門部会紹介

その3

「地域安全部会」

「安心安全に住み続けられるまち」をスローガンに活動しています。地域ぐるみで、防災・防犯意識の向上につとめ、交通安全活動などに取り組んでいます。

課題

防犯防災への不安が高まっています

重点項目

- ・地区防災計画の運用／実施
- ・防犯啓発・防災啓発

主な取り組み

- ①防犯意識の高いまちづくりを進めます
防犯啓発（詐欺被害／キャッシュレスQ&A）等
- ②災害時に備えます
防災対策委員会
避難所運営シミュレーション訓練（リアルHUG）等
- ③誰もが安全に歩けるまちづくりを進めます
町内会と小学校PTAによる活動の継続 等



◇ 笠縫紀行 ◇ 第二十四回 明治29年琵琶湖洪水水害

明治29年（1896年）9月3日から12日の10日間で1000.8mmの雨量（平均降水量の6割に達する）を記録。特に7日には597mm（彦根を記録しました）。このため琵琶湖水位は+3.76mの過去最高水位を記録しました。浸水日数は237日にも及びました。

写真は、それを記憶する草津あおばな館（下笠）の駐車場わきの浸水ラインです。

琵琶湖に流れ込む河川は一級河川だけでも120本近くあり、またそれぞれの河川はさらにいくつもの支流を持っています。滋賀県の河川は大地を潤し人々の生活を支え、多様な生き物を育む一方で、大雨により何度も地域に大きな被害をもたらすことがあります。

9月1日は防災の日です。洪水・浸水リスクをシミュレーションした「洪水・浸水ハザードマップ」が草津市のホームページでも閲覧できます。確認させていただきます。



（参考：滋賀県水害情報発信サイト）

参加者募集!

子育てリフレッシュ講座 ～ワンボウルでできる! 簡単ピザ作り～

主催 / 笠縫まちづくりセンター

日時 / 9月18日(木)10:00～12:00

場所 / 笠縫まちづくりセンター 調理室

【講師】中瀬仁子さん

託児あり
(申込要)

- 参加対象: 草津市内在住・在勤の未就園(0～3歳)のお子さんのいる保護者
- 参加定員: 10名程度(応募多数の場合は抽選となり、結果をメールでお知らせします)
- 内 容: 生地からピザを作ります。1枚持ち帰り(試食あり)
- 参加費: 500円(当日集めますのでおつりのないようお願いします)
- 申 込: QRコードより申込み
- 申込期限: 9月10日(水)
- 持 ち 物: エプロン・マスク・三角巾・タオル・飲み物・持帰り用袋



笠縫歩こう会

参加費
無料!

主催 / 文化・健康・スポーツ部会

共催 / 子ども育成部会(小学生は別途募集あり)

日時 / 9月27日(土)9:00～14:00(受付8:30)

行先 / 希望が丘文化公園(現地までバス移動)

- 集合場所: 笠縫まちづくりセンター
- 予定コース: センター発【バス乗車】～希望が丘文化公園(公園内をウォーキング)～【バス乗車】センター着
- 参加対象: 中学生以上で笠縫学区にお住まいの方
- 参加定員: 30名(応募多数の場合は抽選)
- 申込期間: 8月18日(月)～9月13日(土)
- 持 ち 物: 昼食(季節柄、食中毒に配慮のこと) 飲み物・帽子・タオル・着替え
- そ の 他: 雨天中止の場合は前日に決定



参加申込・お問合せ

笠縫学区まちづくり協議会事務局
(笠縫まちづくりセンター内)

電話 / 077-562-0071

※【おことわり】まちづくり協議会は、開催される事業の様子を撮影し、広報紙(リーフかさぬい)・ホームページ・LINE等に掲載する場合がありますので予めご了承ください。

笠縫学区まちづくり協議会 第1四半期 会計監査を実施

7月30日(水)

小森会計・事務局会計担当者出席のもと、監事2名による監査の結果、適正に処理されていることが確認されました。

下記事業の様子は、
まち協 HP・公式 LINE に掲載しています

★第3講座(8/9) HP

★リトミック体操(8/28) HP LINE

Information

笠縫学区 ふれあい広場 2025

11月2日(日)開催! 詳細は後日お知らせします。

【新企画もいろいろ計画中!】キッチンカー・模擬店・もち配布・ミニ電車・おもしろ自転車・健康測定・バルーンアート・なぞときクイズ・チャリレーディング・大抽選会 他
(計画中のイベント内容につき今後変更になる場合があります)

移動図書館「わかくさ号」の巡回予定

令和7年度後期の、移動図書館「わかくさ号」の笠縫まちづくりセンターへの巡回日程は右記のとおりです。みなさんのご利用をお待ちしています。

巡回日程	10月17日	2026年1月16日
	11月21日	2026年2月20日
	12月19日	2026年3月18日※

※注 20日が
祝日のため

毎月第3金曜日 15時～15時30分

編集 後記

いよいよ滋賀での国スポ・障スポが始まりますね。以前の滋賀での開催は44年前で、私はまだ生まれておらず、どのようなものだったのか分からないのですが、今回様々なスポーツが県内や市内で行われるということで、ぜひ応援に行ってみたいと思っています。身近なスポーツから、まだ出会ったことのないスポーツまで、そこで頑張る選手のみなさんからたくさんの感動が生まれることを願っています。(H.Y)